

グループ討議 課題

テーマ:コンテンツをスムーズに手に入れる
ためには？

グループ名 [2A]

2018年度機関リポジトリ新任担当者研修

JPCOAR オープンアクセスリポジトリ推進協会



課題

- ・リポジトリのコンテンツが学位論文や
学内紀要等に偏っている

→コンテンツを増やすことで

リポジトリを活性化させたい

※事務(学内関係部署)との連携を密にし

学位論文や紀要を確実に確保することが

前提条件

具体的解決策の前に・・・

学術情報基盤実態調査 調査票より

「コンテンツ収集における工夫」

- 教授会等の会議での説明、および説明会の実施
- リーフレットの配布・掲示
- 発表論文の確認
- 研究室への訪問
- 利用統計の提供
- 他部署との連携

これらが調査項目(=既にやられている事)として挙げられている

→それ以外にできることは何か？

具体的解決策

- ・オープンアクセス方針策定
- ・研究者データベース、研究業績などとの相互リンク
- ・DL数ランキング他、各種ランキングの創設
(e.g.各研究者の業績論文数における公開の割合等?)
- ・ランキング番付上位の優秀者の表彰等
→OAに積極的な研究室・研究者に、大学として研究費を増額することも視野に・・・

その理由・効果

・OA方針策定

→大学の社会的評価の向上を目指す、

社会的責任の保証するなど、

建学・大学の理念に絡めて、理由づけを行うことで推進

リポジトリへの登録・公開を義務化できればコンテンツは

確実に増える

・ランキング番付上位の優秀者の表彰等

→学内の研究者同士の競い合いでリポジトリに対する意識を

高めあってもらう

まずはできることから・・・

◎市民講座等の資料公開

◎「リポジトリの人(ミスター・リポジトリ)」、
キャラクタの設定→リポジトリ認知度向上

◎FAQの見直し(平易な説明に努める)

最後に

JAIRO Cloud

と

**Research map の連携に
期待しています・・・**